

+++ 平成26年10月30日(木)7日目 +++

ジャッキーとパイが山口県に来てから一週間。

早いもので、山口県支部での研修は今日が最後となりました。

さて、最終日、2人はどのように過ごしたのでしょうか。早速紹介していきましょう！

午前中は、「外郎作り体験」をしました。

2人が初めて山口県支部を訪れた日、外郎と日本茶でおもてなしをし、「美味しい」と言ってくれたことを思い出します。

さあ、美味しく作れるでしょうか。Let's cooking！！



美味しくできました！
貴重な体験ができました♪

午後は、山口県立山口高等学校へ。

英語の授業に参加させてもらい、生徒の皆さんと親睦を深めました。



また、先日の華陵高校と同様、10月31日から始まる JRC/RCY International Meeting, "Mt.Fuji" に参加するメンバーとの交流をはじめ、山口高校JRC部のメンバーの中に、管弦楽部にも所属している子がいたため、楽器を演奏するなど、とても楽しんだ様子でした。



山口高校の皆様、ありがとうございました。

そして、山口県支部に戻ってきた2人。

職員に手とり足とり指導されながら、AEDの練習をしました。



そして…今日でお別れとなってしまう2人に、山口県で過ごした日々をまとめたアルバムをプレゼントしました。

喜んでくれたようで良かったです。



最後は、涙を流すジャッキー、パイと職員全員が握手をし、まだまだ一緒に過ごしたい気持ちを抑えてのお別れとなりました。

2人は、10月31日～11月3日まで、静岡県御殿場市で開催される JRC/RCY International Meeting, "Mt.Fuji" に参加し、災害、紛争、貧困、衛生、教育など世界が抱えている様々な問題について意見交換をし、国際理解、親善を図ることになっています。

日本で過ごした日々が2人にとって、有意義なものとなり、世界の未来を担う素晴らしい人材になってくれることを願っています。

ジャッキー、パイと過ごした日々は、私たち職員はもちろんですが、県内の青少年のみんなにとっても貴重な体験になったことでしょう。

青少年赤十字国際交流事業にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。